



鳥居の先の山頂



岩木山神社登山口

10月の定例集会は
10月3日(火) 19:00~
我孫子北近隣センター並木本館

定例山行計画

ご案内



準定例山行計画		棒の折山 (969m)		L : 小山 G : 2 A
山行日程	10月28日(土) 日帰り	山 域	奥多摩・棒ノ嶺	
目 的	秋の棒ノ嶺	地 図	奥多摩	
交通機関	JR・バス	費 用	約3,700円	
行 程	我孫子 5:31 (成田線・上野行き) → 柏 5:35 → 池袋 → 飯能 7:24 / 駅バス停 → さわらびの湯 バス停 8:40 → 白谷橋 9:13 (白谷沢) → 岩茸石 11:30 → 棒ノ折山 12:24 [休憩 40分] → 岩茸石 13:36 → (滝ノ平尾根) → さわらびの湯バス停 15:10 解散 < 歩行時間 5時間 >			
その他	* 棒の折山は複数の登山経路がありますが一番人気のあるコースです。(たぶん) * 歩行時間は「山と溪谷社」の設定を参考にし、その1.1倍にしました。 * 足元が滑りやすい場所のため前日・当日が雨天の場合は中止します。			

自然保護活動		どんぐり散歩15 (小石川植物園)		リーダー 小野 グレード 1 A
山行日程	令和5年11月 7日(火) 日帰り			
集 合	柏駅各駅停車1番ホーム先頭車内(松戸より)			
目 的	小石川植物園：東京大学大学院理学系研究科附属植物園内の観察			
費 用	約2000円	交通機関	常磐線各駅停車 地下鉄丸の内線	
行程	我孫子駅(各駅1号車) 8:06 → 柏駅 8:12 → 新御茶ノ水 8:56 (1号車一番前の扉 から下車、進行方向に進み、行き止まり突き当たりを左へ200m程で、丸の内線淡路町駅に 到着。淡路駅 9:09 池袋行 → 茗荷谷駅 9:17 → 小石川植 物園 園内観察散策 + 昼食 → 帰路 < 歩行時間 ゆっくり約3時間 >			
個人装備	昼食。靴はウォーキングシューズでOKです。			

準定例山行計画		笹尾根 3 (榎寄山～三頭山) (1,118m～1,524m)		L : 本田 G : 2A
山行日	11月18日(土) 日帰り	山 域	奥多摩	
目 的	紅葉の尾根歩き	地 図	三頭山	
交通機関	JR・バス	費 用	約¥4,000- (休日お出かけパス)	
<p>(行 程) 我孫子 5:49→新松戸→西国分寺→立川 7:12/22→(武蔵五日市行) → 武蔵五日市 7:54/8:10→バス(都民の森行) →仲の平バス停 9:00/9:20⇒西原峠⇒榎寄山⇒ムシカリ峠 ⇒三頭山⇒鞆口峠⇒都民の森バス停 15:30/15:50→バス→五日市駅 17:00/17:17 →立川→西国分寺→我孫子 19:26</p> <p style="text-align: right;">< 歩行時間 約5時間 ></p>				
<p>メ モ</p> <ul style="list-style-type: none"> * 春の笹尾根2の続きです。今回で三頭山～和田峠まで繋がります。 * 歩行時間はヤマップの1.1倍 上り859m下り528m * 雨天の場合は順延11/19(前日に連絡します) 要返信 				

定例山行計画		岩櫃山 803m		リーダー : 小島洋 グレード : 2B
月 日	2023年11月19日(日)			
山 域	群馬原町	地形図	1/25000	
目 的	紅葉			
費 用	6160円	交通機関	JR	
行 程	<p>我孫子駅 5:53→上野 6:27/40→高崎 8:31/53→吾妻線→郷原 9:56/10:05⇒古谷丁字路⇒蜜岩 登山口⇒鞍部⇒岩櫃山⇒尾根通り分岐⇒岩櫃城本丸址⇒平沢登山口⇒群馬原町駅 14:54→ 高崎 15:57/16:26→上野 18:05/19→我孫子 18:53</p> <p style="text-align: right;">< 歩行時間 3時間30分 ></p>			
個人装 備	日帰り一式			
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> *ジパング費用4320円 お出かけパス2760円を購入して精算がお得です。 *真田信繁(幸村)が少年時代をすごした岩櫃城 *岩稜帯の為、緊張を強いられる。 			

定例山行計画 千葉県連ハイキング主催		リーダー：小島洋	
富山 349.3m		グレード：1A	
月日	2023 年 1 月 23 日（木） 勤労感謝の日		
山城	岩井	地形図	1/25000
目的	整備した「富山」西尾根から周遊		
費用	5,000 円	交通機関	バス
行程	我孫子駅北口公園前 6:20→鎌ヶ谷市役所→花輪 IC→市原 SA（休憩）→鋸南富山 IC→道の駅富楽里とみやま「ハイウェイオアシス富楽里」9:30/10:10 出発⇒西尾根⇒富山北峰⇒富山南峰⇒福満寺⇒ハイウェイオアシス富里 15:00→鋸南富山 IC→幕張 PA（休憩）→花輪 IC→鎌ヶ谷市役所→我孫子駅北口公園前 18:00 歩行時間 4 時間 30 分		
個人装備	日帰り登山一式		
メモ	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県連ハイキング委員会主催 ・交通の便が悪いため、観光バスで行く予定（東葛地域）。 ・バスが出ない場合は電車で千葉まで乗り、バスでの乗り継ぎ。 ・ハイキング委員の田中委員長が道路を整備しました。 		

定例山行計画	龍王岳～浄土山・奥大日岳 (2872m～2831m ・ 2606m)		リーダー : 細谷 グレード : 4D
月 日	2023年11月25日(土)～27日(月) 2泊3日 テント泊		
山 域	立山	地形図	1/25,000 劔岳・立山
目 的	新雪の立山テント泊		
装 備	厳冬期テント泊装備一式	交通機関	マイカー
費 用	約45000円		
行 程	1 日 目	柏・我孫子 1:00 → 扇沢駐車場 6:00 → 扇沢 7:30 → 室堂 9:00/10:00 → 一の越 11:30 ⇒龍王岳 12:50⇒浄土山 13:30⇒室堂 14:30 テント設営宿泊 <歩行時間 4.5時間>	
	2 日 目	室堂 6:00 ⇒ 雷鳥沢 7:15 ⇒ 室堂乗越 8:30 ⇒ 奥大日岳 10:30/11:00 ⇒ 室堂乗越 12:30 ⇒雷鳥沢 13:00 ⇒ 室堂 15:00 テント泊 <歩行時間 8時間>	
	3 日 目	室堂 8:00 ⇒ 室堂山(展望台) 9:30/10:30 ⇒ 室堂 12:00 (テント撤収・昼食・荷造り) /14:15 → 扇沢 15:51 → 扇沢駐車場 16:10 → 柏・我孫子 21:30～22:00 <歩行時間 3時間>	
【メモ】 室堂ターミナル前の仮設野営場にテント泊します。野営場の利用可能期間は、11月25日～30日です。 トイレは、室堂ターミナルのトイレが利用可能です。 11月の立山は厳冬期となります。気象条件が厳しい場合、日程変更を行います。調整不可能と判断した場合、中止します。 夜間は氷点下20度前後になりますので、凍死しない装備が必要です。 冬季立山は、ビーコン、プローブ、シャベルが必須です。(無いと入山できません) 雪山未経験の方はご遠慮ください。			

自然保護活動計画	どんぐり散歩 16			リーダー:小野
	大堀川			グレード:1A
月 日	令和5年11月28日(火) 日帰り			
山 域		地形図		
目 的	身近な里山の自然観察をする。			
費 用	約0円	交通機関	車、自転車、徒歩	
行 程	9:00 柏市 大堀川防災レクリエーション公園駐車場集合 ⇒ 観察、散策 解散予定12:00			
個人装備	登山靴は不要です。虫眼鏡、またはルーペがあれば尚良いです。			

自然保護活動	手賀の丘周辺クリーンハイク (第17回)			リーダー:小野
				グレード:1A
月 日	令和5年12月2日(土) 日帰り			
山 域	柏	地形図	1/25000 取手	
目 的	身近な自然に親しみ、美化に協力し、環境に関心を持つ。			
費 用	0円	交通機関	集合場所から解散まで徒歩。	
行 程	どんぐりの家前集合 9:00⇒里山歩き⇒昼食⇒里山歩き⇒どんぐりの家前散 14:00 予定			
個人装備	火ばさみ、拾ったゴミを入れるレジ袋、軍手			
メ モ	柏市環境サービス課に届出済み:ゴミ袋、ゴミ回収を協力してくれる 雨天中止。前日12時までにメールで連絡。 道中、自然観察も少し取り入れる予定。 昼食の準備をお願いします。			

定例山行報告

定例山行報告	岩手山 (2038.2m)		リーダー:千葉 グレード:2B
月日	2023年9月7日(木)(2日目)日帰り		
目的	初秋の東北名山	山域	岩手県
費用	約40,000円(3日間で)	交通機関	JR レンタカー
行程	<p>盛岡 4:30⇒馬返し登山口 5:30⇒一合目 6:15/6:22⇒豆腐岩 6:30⇒馬返しコース 2.5 合目 分岐 6:45⇒旧道三合目 7:00⇒旧道五合目 7:48/7:56⇒旧道六合目 8:35⇒七合目 9:05⇒ 八合目小屋 9:15/9:25⇒不動平避難小屋 9:45⇒岩手山火口丘南斜面のY字路 10:00⇒岩手 山頂 10:37/11:14 ⇒岩手山火口丘南斜面のY字路 11:43 ⇒不動平 11:50⇒八合目避難小屋 12:15⇒七合目 12:23⇒新道六合目 12:40/12:53⇒子守り岩 13:40⇒新道三合目 13:45/13:51 ⇒馬返しコース 2.5 合目分岐 14:00⇒一合目 14:17/14:24⇒改め所跡への分岐 14:47⇒ 岩手山馬返し登山口 15:00 ⇒盛岡(泊)</p> <p style="text-align: center;">〈歩行時間:7時間30分 行動時間:9時間30分〉</p>		
ルート 状況	<ul style="list-style-type: none"> 馬返しを登山口とする柳沢コースは、古くからの岩手山の表参道で、入山者が最も多い人気のコース。 駐車場すぐの登山口に古くからのトイレ、少し上がった鬼又清水のある場所に水洗トイレがある。 途中、新道と旧道に分かれる。 旧道はざれた露岩帯を登るが、高度を上げていくと遠く盛岡の市街や北上山地など、展望が開けて行く。 8合目では御成清水と呼ばれる水場で水分補給することができ、避難小屋のトイレ(水洗)を利用できる。 下りにとった新道は灌木帯の中を通るが、段差の大きな箇所が続く。 		
参加者	L千葉 SL秋山 吉川 (男1名 女2名 計3名)		
メモ	<ul style="list-style-type: none"> 登りは旧道を利用。ざれた露岩帯で気をつけてゆっくり足を踏みしめながら登る。 風は冷たく雲の動きも早く、眼下の市街や北上山地の光景が消えては現れ、不安を感じさせる。 新道と合流する7合目まで来ると、雲が眼下になり、明るくなる。 8合目避難小屋では青空を背景に山頂が見えてくる。 火口丘に登り、お鉢を時計回りに山頂を目指す。 火口丘には登山道に沿って、無数の石仏がまつられている。 山頂(薬師岳)は石祠が鎮座し、数々の剣が奉納されていた。 岩木山や八甲田山、遠くは鳥海山を望むことができた。 平日だったが、天候がよかったからか、私たちの後から後から多くの登山者が登ってきた。 風も微かで気持ちよく、秋山さんの淹れてくれたコーヒーを楽しみながら40分ほど山頂でゆっくりした。 お鉢周りを完成させ、火口丘を後にする。 新道は樹林帯と聞いていたので、のんびり下れるかと思っていたが段差が大きな箇所が続き、疲れた足にこたえた。 		



8 合目の小屋



不動平から山頂へ



火口丘に着くと、時計回りに山頂を目指す

山頂にて



山頂から東を望む。右は中央火口丘の妙高岳でケルンが積まれ、乳房のように見えた。

定例山行報告		岩木山 1625m		リーダー：矢野貞 グレード：2B
月日	令和5年9月7日(木) 日帰り			
山城	東北	地形図	1/25000	
目的	岩木山に登る			
費用	約3万円(ジマング使用)	交通機関	JR、リカー	
行程	一日目	我孫子駅 5:33→柏→上野/6:38 (はやぶさ1号)→盛岡駅 8:44/9:00→リカー→滝沢 IC→小坂町康楽館観光→大鰐弘前 IC→弘前ねぷた村見学⇒ホテルルートイン弘前城東(泊) <歩行時間なし>		
	二日目	ホテル 7:00⇒岩木山神社入口 7:40/7:50⇒百沢コース登山口 8:15/8:20⇒七曲 8:35⇒カラスの休場 9:10⇒鼻コクリ 9:20⇒姥石 9:35⇒焼止避難小屋 10:40⇒錫杖清水 12:00⇒大館鳳鳴ヒュッテ 12:30⇒岩木山神社奥の院(山頂) 13:00/25⇒大館鳳鳴ヒュッテ 12:45⇒岩木山リフト八合目 14:30⇒嶽温泉 15:45/16:30 (バス利用組 岩木山リフト八合目 14:30/15:50⇒嶽温泉 16:10/16:30) →バス→岩木山神社入口 16:45 <歩行時間7時間30分>		
ルート状況	<ul style="list-style-type: none"> ・百沢登山道は岩木山神社から左へ入っていく。 ・岩木山神社は東照宮に似た作りで、しめ縄が俵で作られていた。 ・焼止小屋までは広葉樹の樹林帯、それから上部は沢を登っていく。沢登りは注意が必要 ・鳳鳴ヒュッテから頂上までは岩の径 			
参加者	矢野貞 L、佐藤清 SL、矢野裕やまなみ 写真、土田 会計、大賀 記録 計5名 男2、女3			
メモ	<ul style="list-style-type: none"> ・登山中はガスがかかっていたが頂上に着いたら、晴れて弘前の街や鱒ヶ沢や津軽の海が見渡せた。 ・奥の院からまっすぐ下伸びた先に岩木山神社が見えた。 ・錫杖清水の水が冷たくて美味しかった。 ・男2名は嶽登山道を下山、女3名はバスで下山。バスは2時間近く待ったので、嶽登山道組の方が早かった。 ・名物のダケキミ(とうもろこし)はあまくて美味しかった ・帰り、朝は見る事が出来なかった、岩木山神社入口の鳥居の先に頂上が見えた。 			

	着	発	
岩木山神社	7:50		
百沢コース登山口	8:15	8:20	
七曲	8:35		
カラスの休場	9:10		
鼻コクリ	9:20		
姥石	9:35		
焼止避難小屋	10:40		
錫杖清水	12:00		
大館鳳鳴ヒュッテ	12:30		
岩木山神社奥の院(山頂)	13:00	13:25	
大館鳳鳴ヒュッテ	13:45		
岩木山リフト八合目	14:30	15:50	バス利用
嶽温泉	16:20	16:30	バス利用
岩木山神社	16:45		



姥石



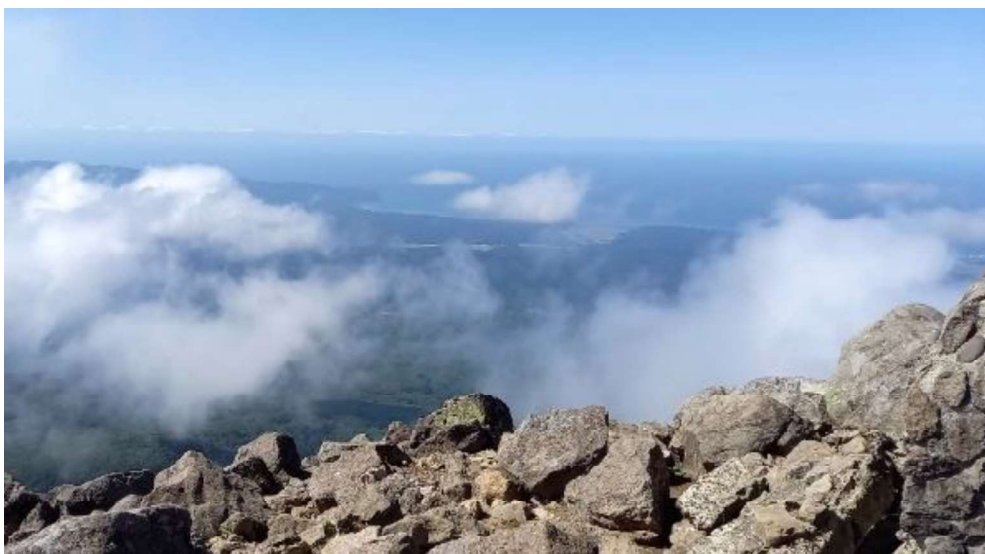
沢を登り頂上へ



冷たくて美味しかった錫杖清水(しゃくじょうしみず)



岩木山山頂



眼下に見える
津軽の海

定例山行報告	早池峰山 (1917m)		リーダー:千葉 グレード: 2B
月日	2023年9月8日(金) (3日目) 日帰り		
目的	初秋の東北名山	山域	岩手県
費用	約40,000円(3日間で)	交通機関	JR レンタカー
行程	盛岡 4:30→小田越 6:00/6:30⇒御門口 7:05 ⇒御金蔵 8:20⇒天狗の滑り岩 8:45⇒剣ヶ峰分岐 9:00⇒門馬コース分岐 9:10⇒早池峰山頂 9:20/9:40⇒門馬コース分岐 9:45⇒ 剣ヶ峰分岐 9:50⇒天狗の滑り岩 10:10⇒ 御金蔵 10:25⇒御門口 11:30⇒小田越 12:00⇒河原坊 12:30⇒盛岡 (解散) 〈歩行時間: 6時間 行動時間: 5時間〉		
ルート状況	<ul style="list-style-type: none"> ・登山道はほとんどが岩場で浮石が多く、石ごと足を滑らせて転倒する事故が多発しています。(花巻観光協会HPより) ・河原の坊登山道は閉鎖中。また、小田越登山口、及び路上の駐車は禁止。 ・小田越登山口に仮設トイレあり。 ・避難小屋は建て替え中。携帯トイレブースのみ使用可能だった。 ・「天狗の滑り台」なる急勾配の鉄梯子(2連)のある鎖場がある。これを登りも下りも通過する必要あり。 		
参加者	L千葉 SL矢野貞 SL佐藤清 秋山 吉川 矢野裕 土田 大賀 (男3名 女5名 計8名)		
メモ	<ul style="list-style-type: none"> ・車で小田越まで行って見たが、道路脇はずっと駐車禁止ロープが張られ、管理人もいて駐車はできなかった。 ・小田越登山口でザックと6名のメンバーは下ろしてもらう。 ・佐藤さんと土田さんが車で河原の坊駐車場まで引き返し、小田越登山口まで2kmあまりを歩いてきてくれた。他のメンバーは先に出発。御門口を過ぎ、しばらく上がった所で合流。 ・曇り。高度を上げていくと風も冷たく感じるようになる。 ・避難小屋建て替え中で、若い男性達が小田越登山口から長い床板を肩に担ぎ運んでいるのに何度か出会う。10名近くいただろうか。複数回往復している人も。 ・頂上も雲の中。写真撮影後、少し下った風の弱いベンチのある所で休憩。 ・天狗の滑り台は登り、下りとも一人ずつ注意して過ぎる。 ・小田越登山口に着いたと同時に小雨が降りだした。 ・河原の坊までは全員で車道を下った。 ・麓は雨も降ってなく、途中道の駅で食事、買い物をして盛岡駅で解散した。 		



ナンブトラノオ(左)とナンブトウウチソウ(右)



ナンブトラノオ(左)とイワウメ(右)



天狗の滑り台



床板を肩に担いで登る若者



山頂にて



ウスユキソウも数種咲いていた。
これがハヤチネウスユキソウかな？

自然保護活動 どんぐり散歩 1 1		リーダー:小野 グレード:1A	
月 日	令和5年9月12日(火) 日帰り		
山 域	日光		
目 的	日光植物園、周辺の自然観察をする		
費 用	約4000円	交通機関	東武電車, 東武バス
行 程	<p>東武柏駅大宮行 5:47→春日部 6:29 6:43 準急南栗橋行→南栗橋 7:01 7:03 急行東武日光行→東武日光 8:18⇒JR日光駅前 湯元温泉行バス 8:32→蓮華石 下車⇒日光植物園 9:00 開園 散策⇒大日橋: 昼食⇒含満ヶ淵⇒東武バス総合会館前→東武日光駅 15:09→南栗橋→春日部→東武柏 18:19</p> <p style="text-align: center;"><歩行時間 ゆっくり約4.5時間></p>		
ルート 状 況	問題なし。		
参加者	外崎 中村八重子 石塚:SL、旗 蟹江:記録 田嶋:会計 小野:L 北角 佐藤明 女性8名 計8名		
メ モ	<p>東武線は「株主優待切符」を使用。1枚850円でした。</p> <p>植物はそれなりに開花結実していた。</p> <p>植物園は入園料500円。</p> <p>蒸し暑く、帰路は総合会館前からバスに乗車しました。東武駅前で「お茶」時間が持てました。</p>		

運営委員会・山行部会議議事録

令和5年度 運営委員会(第7回) 議事録

令和5年9月19日(火)

1. 行事予定 卷末記載
2. 各部より

《会長》 * まだまだ暑い日が続いています。岳人祭の話し合いも進んでいます。この準備を通して会員同士がさらに深く知り合えて仲良くなれば良いと思います。

《副会長》 * あと1ヶ月でいよいよ岳人祭です。事前周知が足りなかったかもしれませんが、関心をもって積極的に催しに参加してほしいと思います。(北田)

《総務部》 * 11月3日の公開登山の募集をしていますが、今のところ申し込みはありません。締切りは10月10日です。もう少しPRする必要があるので、ポスター貼りの分担を決めました。

《会計部》 * 岳人祭の会からの費用は10月の定例集会時に用意します。

《装備部》 * 特になし

《会報部》 * 特になし

《県連》 * 9月21日に理事会がありました。10月にカレンダーの募集をします。
* 斎田さんより、ココヘリの研修会の内容の報告がありました。

3. その他 * 労山基金短期掛け捨てプラン変更については、会友の皆さんにお知らせ済みです。
* 北田さんより岳人祭の資料説明がありました。

10月定例集会司会	蟹江さん	やまたん原稿 締切り	10月号	9月25日(月) 矢野裕子さん
			11月号	10月25日(水) 吉川さん

高橋芳、中村(八)、武内、千葉、桐生、矢野(貞)、中村育、郷田、村越、新谷、室崎、北田、藤家、深草、小林安、蟹江、森岡、白崎、田嶋、土田、松下、秋山、矢野(朝)、一氏、細谷 (運営委員25名)

1. 山行部より

労山は8月20日、「第20回・山岳遭難事故調査報告書(青山千彰)」を公表しています。A4サイズで100pを超える大部の報告書になっていて、「山岳事故データベースを構築しながら事故分析による報告を進めてきた」とのこと(現在4669人の事故者のデータが登録)。「重要な登山事故に関する裁判事事故事例」(溝手康史弁護士)などもあり、概要を掴むにはとても参考になる情報が記載されていますので、関心のある方は労山のHPからダウンロードしてチェックしてみてください。

さて、その報告書をパラパラとめくっていて気になったことが2つありました。1つは女性の事故割合が高くなる傾向にあること(女142/男91で1.56倍、対象となる会員は男女でほぼ同数)。当会でも山行への参加率は女性のほうが高いので、そのことが関係していると思われませんが、留意しておくべきことでしょう。

そしてもう1つは、遭難事故に遭った場合、「自身の事故について家族との話し合いをしない人が34%もいる」という調査結果です。家族に余計な心配をさせたり、何か言われたりすることに対する懸念からでしょうけれど、事故を教訓とする覚悟を確かなものにするためにも、家族との話し合いは重要かと思われます。

(山行部会でのお話は間違っていました。すみません。お詫びし、訂正いたします)

(山行部長)

2. 山行計画 巻末記載

3. 教育研修

【机上研修】

日程	対象者	研修場所	研修内容	担当講師	資料等
10/3 (火)	新人	定例集会	山行計画書の作成練習(新人に計画書を作成してもらう)	秋山・千葉	
10/3 (火)			岳人祭班別打ち合わせを実施します。 (武内さんの登山事故から学ぶ、ヒヤリハットと事故は12月の定例会終了後、実施します。12月実施予定の筋力トレーニングは定例会にて佐藤清宏にご指導頂きます)		
11/7 (火)	新人	定例集会	山の天気を予測する	大平	
11/7 (火)	会員	定例集会	地図読み	藤家	

【実技研修】

日程	山名	対象者	研修内容	担当講師
9月	磐梯山	参加者	憧れの山	松下
10月	平ヶ岳	参加者	天空の草紅葉を満喫	土田
11月	岩櫃山	参加者	歴史・展望・緊張の岩山	小島洋

4. 山行報告

山名	参加者数		山行NO 1269	やまな み	カメラ	ヒヤリ ハット	特記事項
	会員	般					
農鳥岳～間ノ岳～ 北岳 8/21-23	2		1269	鈴木	鈴木/ 佐藤	無し	日程変更にて実施
雲の平 (薬師岳～水晶岳 ～鷲羽岳) 9//6-11							リーダーのコロナ感染で中止
岩木山 9/6	5		1270	矢野裕	矢野裕	無し	百沢登山道は長く足場が悪い 疲労のため3名はバスで8号目 より下山
岩手山 9/6	3		1271	千葉	秋山	無し	
早池峰山 9/7	8		1272	千葉	矢野裕/ 秋山	無し	1名体調不良の為、途中下山
どんぐり散歩 11 9/12	8						キレンゲショウマがまだ咲き残 っていた
どんぐり散歩 12 9/20							12月に延期

5. その他

コロナ明けで登山者・観光客が多くなっている。 レンタカーなど交通機関手配に於いて、予約
が取れない可能性がある。 余裕を持って手配を行なった方が良い。 (北田副会長)

(リーダー)

外崎 高橋芳 大島 武内 矢野貞 本田 矢野裕 郷田 村越 北田 新谷 石塚 小島洋 小林安 佐藤清
蟹江 森岡 白崎 田嶋 小島徹 秋山 松下 小野 土田 一氏 小山
細谷 佐藤健 吉川
欠席：北川 千葉 大平 藤家 室崎 深草 矢野朝

「高山植物のホットスポット、高山植物はどこから来たの？花粉を運ぶのは誰？」

アンケート 18名の方からいただきました。

・高山植物 たくさんの写真に見とれていました。多殖型・他家受粉の割合が多いことに驚きました。センター植物、ボンボリ植物、幅広く説明していただきありがとうございました。

・高山植物の話、楽しかったです。厳しい環境で育つ高山植物、大切にしたいですね。

・①植物の種類 ②花の数、特に花については感動 ③全体的に良く構成されて感心した。

・たくさんの高山植物、筑波山にも素敵なお花があるのを知りました。是非私も確かめに行きたいと思いました。ありがとうございました。

・ご自分のプロフィール、高山植物の定義から始まって全体像までとても分かりやすい講義でした。海外のめずらしい植物の写真も興味深かったです。写真が美しかったです！

・海外の高山植物を写真で紹介、めずらしい高山の花の写真を説明してくれて良かった。高山植物に益々、興味深くなりました。もっともっと時間があれば聞きたかった。

・今まであまり気にしていなかったが、今回の研修で高山植物に対する興味がわいてきた。今後も同様の研修を開いてほしい。

・たくさんの高山植物の話。大変興味深く伺いました。次回にもお願いしたいと思います。

・素晴らしい研修でした。早口なのもったいないくらい。ゆっくり聞きたかった。

・高山植物の奥深さがよくわかりました。

・花の美しさは甲乙つけられないものだとしみじみ感じました。写真がきれいで感激しました。

・今まで山で見た花の説明が聞けて良かった。

・筑波山にもいろいろな花が咲いているんですね。

・ウスユキソウは日本固有種であると知りました。

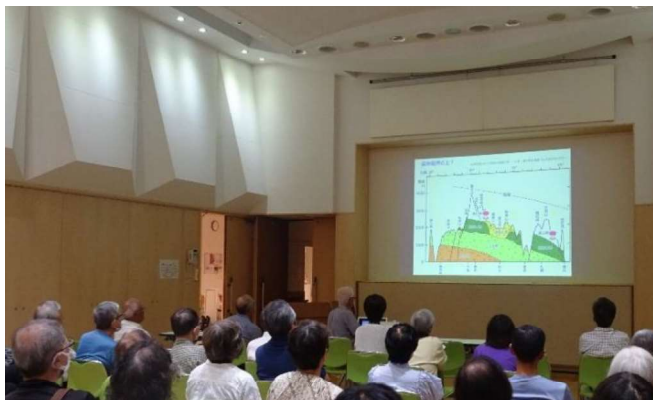
・花についてはきりが無く、もっと時間がいくらあっても足りません！

・単に美しいだけではなく、根付いた場所の厳しい環境に適応し、少しずつ形を変えてゆく高山植物のバイタリティに圧倒されました。講師の深い造詣に感嘆しながらのあっという間の1時間でした。

・圧倒されました。ありがとうございました。

その他

・研修テーマ 山での実践的なロープ



講師から参考文献の紹介をいただきました。

パワーポイントでお示した植物については下記の書籍を参考にしました。

- ・「日本の高山植物」工藤岳：光文社新書@1200→高山植物はハエ・ハチなどによる他家受粉が多い、日本起源のもの（ハクサンコザクラ）があるなど新しい話題が掲載。
- ・「日本の野生植物」：平凡社全5巻→科の分類はAPGⅢを基にし、原始的な特徴を残す植物～進化した植物の分類で1巻から5巻が構成されている。
- ・「高山に咲く花」：山溪ハンディ図鑑→APGⅢ分類に従って記載されている。
- ・「レッドデータブック」：環境省編→絶滅危惧種の分類は本資料を参照した。
- ・「日本の固有植物」国立科学博物館叢書→固有種については主に本資料を参考にした。
- ・「植物分類表」大場秀章：アボック社→多くの図鑑では本書を参考に科の配列をしている。

岳人祭のお願い

岳人祭準備委員長

10月14日(土)の岳人祭(於て、五本松公園ふれあいキャンプ場)まで、1ヶ月を切りました。次の定例集会(10月3日)が、岳人祭前に皆が集まれる最終の機会です。いつも集会時行なっている教育研修は中止しますので、事前準備の打ち合せ時間として活用してください。

「岳人祭実施要領」と「研修資料」をやまたん10月号に添付してお届けします。ご熟読いただき、岳人祭が順調に、そして楽しい催しとなるよう皆様のご協力をお願いします。

定例集会時

1. 岳人祭参加費用2,000円を集金します。
2. 各班班長(班編成は実施要領ご参照)の呼びかけに応じ、岳人祭の食事についての打ち合せを行なってください。

県連からのお知らせ

参加者募集

2023 事故防止・経験交流集会の案内

主催 千葉県勤労者山岳連盟・教育遭難対策委員会

1. 日時 11月18日(土) 10時~16時30分 (9時30分より受付)
2. 場所 労山全国連会議室 (飯田橋駅から徒歩10分) *昨年と場所が異なります
3. 内容 (1)事故報告 今年度発生 of 事故報告。
(2)事故事例研究 妙義山で転落しヘリで救助された事例報告。「仲間が事故った! そのときあなたは何をすべきなのか?」
(3)ファーストエイド講習 講師は国際看護師の資格のある労山会員。
(4)フリーディスカッション いくつかのテーマから希望するテーマのグループに参加し、自由な意見交換による情報交流(テーマは検討中)
(5)参加申込 10月15日までに 県連理事代行 高橋まで(一括申し込み)
(会から交通費が支給されます)

注文受付

2024年 労山カレンダーの注文を受け付けます。
(一部1,000円)

10月例会時

- ・欠席される場合は カレンダー担当 田村さんまで

1. 山行計画

日程	分	山名	山域	L / 企画者	G	備考(目的)
10/1(日)	定	磐梯山	吾妻連峰	松下	2B	憧れの山 【募集済み】
10/1~2 (日~月)	定	仙丈ヶ岳	南アルプス	小林安	2B	南アルプスの女王に登る 【募集済み】
10/9~11 (月~水)	定	平ヶ岳・荒沢岳	奥只見	土田 佐藤	2A / 3C	百名山湿原の紅葉 荒沢岳の梯子と鎖場 【募集済み】
10/11(水)	自然保護	どんぐり散歩 13	柏	小野	1A	利根運河周辺 身近な里山の自然観察をする 【募集済み】
10/14(土)		岳人祭	我孫子	北田		テント泊希望者は10/14-15 五本松公園キャンプ場【募集済み】
10/18(水)	自然保護	どんぐり散歩 14	筑波	小野	1A	国立科学博物館附属筑波実験植物園内を観察する。 【募集済み】
10/21~22 (土~日)	定	大源太山・巻機山	上越	北田	2A	紅葉 【募集済み】
10月	定	七ツ石山~鷹ノ巣山	奥多摩	秋山 / 北角	2B	眺めの良い尾根道 【中止】
10/28(土)	準定	棒ノ折山	奥多摩	小山	2A	
11/3(金)	定	大菩薩嶺	大菩薩連嶺	藤家 / 森岡 / 細谷	2A	公開登山 【募集済み】
11/7(火)	自然保護	どんぐり散歩 15	小石川植物園	小野	1A	東京大学大学院理学系研究科附属植物園内の観察
11/18(土)	準定	笹尾根3 榎寄山~三頭山	奥多摩	本田	2A	紅葉の尾根歩き
11/19(日)	定	岩櫃山	上信越	小島洋	2B	紅葉
11/23(木)	定	富山	岩井	小島	1A	千葉県連ハイキング主催
11/25~27 (土~月)	定	龍王岳、奥大日岳	立山	細谷	4D	新雪の立山テント泊
11/28(火)	自然保護	どんぐり散歩 16	柏	小野	1A	身近な里山の自然観察をする。
12/2(土)	定	手賀沼クリーンハイク	柏・我孫子	小野	1A	労山クリーンハイク
11月	定	高川山	中央線沿線	矢野朝	1A	紅葉と富士山の眺望
12月~1月	定	伊豆高原の稜線	伊豆	土田	2A	駿河湾からの富士
12月	定	百蔵山・扇山	中央線沿線	小山	2A	富士山を眺める
12月	自然保護	どんぐり散歩 12	柏	小野	1A	手賀の丘周辺 身近な里山の自然観察をする【9月から延期】

2. 行事予定（令和5年10月～12月）

	月	日	行 事	場 所	備 考
当会	10月	3（火）	定例会	我孫子北近隣センター並 木本館	19:00～20:50
		14（土）	岳人祭	五本松公園	14:00～20:30
		17（火）	運営委員会	市民プラザ	19:00～20:50
	11月	7（火）	定例会	我孫子北近隣センター並 木本館	19:00～20:50
		21（火）	運営委員会	市民プラザ	19:00～20:50
	12月	5（火）	定例会	我孫子北近隣センター並 木本館	19:00～20:50
		19（火）	運営委員会	市民プラザ	19:00～20:50
	県連	10月			